

体指よこすか

VOL. 3

平成19年12月19日
横須賀市体育指導委員協議会
発行責任者 中村 栄治

新しい組織「企画部会」について

体育指導委員協議会には三つの研究部会があります。元々「学校開放」「歩行運動」「女子体育レク」の3部会でスタートしましたが、時代の変化に伴い昭和48年に「学校開放」「学区体育振興」「レクリエーション」となり、学校開放や地域体育振興に関しては一定の成果が認められたということで平成11年には「スポーツ振興」「広報」「研修」に変更となりました。しかし、市町村合併や文部科学省の方針の変化等もありますが、時代の変遷にともない「体育指導委員の役割・業務」も変化を求められております。

面々と従来からの行事を繰り返すだけでなく、時代に即応した行事と組織が求められる時代になってまいりました。そこで、横須賀市体育指導委員協議会も平成19年度から「スポーツ振興部会」を「企画部会」に変更いたしました。「企画部会」は、少子・高齢化の中での「社会体育の取り組み方」や「生涯スポーツの在り方」を考え、住民の意識やニーズの調査・関連諸団体との調整・新たな事業の企画等々を担当する部署として発足いたしました。

皆さんの意見を伺いながら、皆さんと共に、新しい「企画部会」を作っていきたいと思っています。また、ホームページを立ち上げて、体育指導委員協議会の中の情報共有化や市民への情報提供等々いろいろなことを企画・検討していきたいと思っております。協力お願いいたします。

企画部会担当副会長 加藤 努(高坂学区)



「体指よこすか」発刊によせて

横須賀市教育委員会
教育長 永妻 和子

日頃より、体育指導委員の皆様には、本市のスポーツ振興、発展に多大なるご尽力をいただき誠にありがとうございます。本市主催行事はもとより、それぞれの地域におかれましても、積極的な体育・スポーツ活動を展開され、多くの成果をあげていただいております。

今年8月に教育長を拝命したばかりで、体育指導委員の皆様のご活躍ぶりを直接拝見する機会はまだまだ少ないのですが、今後、日を追うごとにお会いできるかと存じますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、本市のスポーツ振興においては、平成12年文部科学省から出された「スポーツ振興基本計画」に基づき、取り組んでまいりましたが、平成18年9月に基本計画の改定がなされ、「子どもの体力低下」や「生涯スポーツ社会の実現」に関することがあらためて示されました。体力向上への取り組みや総合型地域スポーツクラブの育成等、各市町村共通の課題でもあり、本市といたしましても今後、皆様からのご意見をいただきながら取り組んでまいりたいと存じます。

先日行われた「シーサイドマラソン」や体育の日に開催されました「スポーツフェスタ」等、多大なるご支援・ご協力をいただきましたが、「生涯スポーツ社会の実現」、そして「元気な横須賀」の街づくりに向けても、地域の皆様のご理解とご協力、そして「スポーツ活動の実践」がたいへん重要であると認識しています。各地域での皆様の活動が、市民一人ひとりにとって健康で豊かな生活を送ることのできる社会を築きあげてくださることと期待しています。

終わりになりますが、皆様のご健勝とますますのご活躍を祈念いたしまして挨拶とさせていただきます。

= 全国大会・関東大会に参加して =

11月8日(木)～9日(金)の2日間、新潟県新潟市の朱鷺メッセにおいて、3,859名が参加して第48回全国体育指導委員研究協議会が開催されました。横須賀市からは、事務局及び体育指導委員で12名が参加しました。

全体テーマは

「描こう地域の未来図 みんなの力を集めて」

～みんなが楽しめるスポーツ文化の創造～

第2日目は、開会式及び表彰式の後、基調講演「地域の魅力を高めるスポーツ振興」とシンポジウム「みんながスポーツを楽しめる環境づくりを考える」が、新潟アルビレックスチアリーダーズの演技を挟んで行われました。表彰された方々は、別紙の通りです。夜行われた「表彰者に対する神奈川県祝賀会」では、おいしい新潟の地酒で祝杯を上げました。

第2日目は、4つの分科会が同時に開催されましたが、横須賀市は第4分科会「みんなが楽しめるスポーツ環境づくり」に出席しました。事例発表した3団体が全て「総合型地域スポーツクラブ」であったため、参加者からは「総合型地域スポーツクラブでないといふ環境はつくれないのか」や「総合型地域スポーツクラブに係らない体育指導委員は存在価値がないのか」という質問が投げかけられておりました。

第1分科会・子どもの体力向上に向けた仕組みづくり

第2分科会・これからの総合型地域スポーツクラブづくり

第3分科会・発育発達に応じたスポーツ指導

尚詳しく知りたい方は、当日参加された皆様がお持ちの大会資料をご覧ください。



6月8日(金)～9日(土)の2日間、山梨県小瀬スポーツ公園武道館において、1,769名の体育指導委員が参加して、平成19年度関東体育指導委員研究大会が行われました。横須賀市の参加は、事務局及び体育指導委員で8名でした。

テーマ「体育指導委員の現状と課題」

～歩きだそう自分の足で

語り合おう甲斐の陽ざしの中で～

第1日目は日本航空高等学校の生徒さんの吹奏楽とヒップホップダンスによるアトラクションの後、開会式・表彰式が行われました。表彰式では、珍しく対象者全員が壇上で、感謝状を授与されました。横須賀市では、山本正義氏(池上学区)が功労者表彰されました。

その後、ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブ海野一幸社長による「存続の危機から奇跡のJ1昇格・残留～Jチームの在る喜び～」と、山梨大学教育人間科学部中村和彦先生による「子ども達を元気にするスポーツのあり方」という、大変ためになるお話をいただきました。

2日目の分科会は、山梨に因んで風林火山のコースが設定されていました。私たち横須賀市は、林コース「信玄公史跡探訪から味覚堪能まで」に参加しました。武田信玄公の史跡探訪はあいにく雨に遭ってしまい、雨の中信玄堤の説明を聞き見学をしました。また、南アルプス市体育指導委員会(会長:中込哲郎氏)の案内で、高齢者の生きがい健康づくり講座の見学をしました。講座のプログラムは、ボール遊び・リズム体操・カラオケ・舞踊などで、年12回6地域各2回ずつ巡回講座を開催しているそうです。

他のコースは

風コース 北の社武田ロマン街道

火コース 武田のふる里を訪ねて

山コース 新緑の富士山を満喫

の3コースでした。

大貫 和雄(豊島学区)

平成18年度年度末

平成19年度新年度

横須賀市体育指導委員協議会総会

去る5月10日(木) 18時30分よりヴェルクよこすか(勤労福祉会館)6階ホールに於いて横須賀体育指導委員協議会総会が開催されました。

まず、平成18年度において本市のスポーツ振興に尽力された地域体育振興功労者(12名)と体育指導委員(19名)の方に感謝状が贈呈されました。

その後、議事に入り

- ・ 平成18年度事業報告
- ・ 同 決算報告
- ・ 同 監査報告

について担当役員から報告があり、2～3の質疑応答後、満場一致で承認され年度末総会は終了しました。

続いて、平成19年体育指導委員委嘱式と新年度総会が行われました。委嘱式は、中村 栄治氏(岩戸学区)が代表して体育指導委員委嘱状を受け取りました。今年は、役員改選時期に当たりますので、司会者より立候補・推薦の呼び掛けがありました。全員留任との提案があり、満場一致で決まりました。

その後

- ・ 平成19年度事業計画(案)
- ・ 同 予算(案)

が提案され質疑応答後満場一致で可決されました。

石川 輝雄(森崎学区)



受賞者一覧

<横須賀市体育指導委員協議会総会>

体育指導委員感謝状贈呈

柿沼 てる美(夏島学区)
昆 心一(桜学区)
鈴木 隆(汐入学区)
羽田野 カツ子(城北学区)
石川 輝雄(森崎学区)
小堀 道治(森崎学区)
高久 康男(森崎学区)
山口 清剛(大津学区)
山本 市郎(望洋学区)
高橋 忠史(高坂学区)
花城 あや(高坂学区)
安西 敬(久里浜学区)
坂本 公男(明浜学区)
正木 紀之(栗田学区)
小知和 紀男(長井学区)
鈴木 千寛(長井学区)
丸山 光久(武山学区)
早川 貞司(荻野学区)
平本 澄枝(大楠学区)

<関東体育指導委員研究大会>

功労者表彰 山本 正義(池上学区)

<全国体育指導委員研究協議会>

文部科学大臣表彰

武 雅兄(馬堀学区)

功労者表彰 山本 正義(池上学区)

30年勤続表彰

金子 信夫(鶴久保学区)

和栗 一郎(公郷学区)

感謝状贈呈 武 雅兄(馬堀学区)

<平成19年度青少年育成大会>

青少年育成活動推進者感謝状贈呈

早川 貞司(荻野学区)

<第80回市民体育大会記念式典>

横須賀市体育功労者表彰

明珍 儀明(鷹取学区)

※敬称は省略させていただきました。

学区球技大会報告

児童ミニバスケットボール

さる8月11日横須賀アリーナ及び鶴久保小学校体育館を会場として児童ミニバスケットボール大会が行われました。市内各学区から25チームが参加し、5ブロックに分け各ブロック優勝を決めるものです。

児童たちは日ごろの練習と夏休みに入ってからの特訓の成果を発揮し、熱戦が繰り広げられました。また父兄の方々やコーチ、指導者の方々から熱のこもった応援が試合に花を添えていました。しかし、残念なことに応援に熱が入り過ぎ相手チームの選手を罵倒したとの報告もありました。大変残念なことです。次回からこのようなことのないようにしたいものです。

試合中はコーチや監督の話を真剣に聞く子どもたちの顔には心打たれるものがあります。また試合に負けて涙ぐむ子どもを慰める保護者のほほえましい姿もありました。選手たちは貴重な思い出・体験を得たと思います。負けた「くやしき」や勝った「嬉しさ」を糧に一回り大きくたくましくなって欲しいと思います。

われわれ体育指導委員は、この大会の裏方として、コート作りやオフィシャル用品の準備、試合進行のお手伝いしました。特に今年は体育指導委員の方々の参加が少なく、各会場4～5人でした。自分の学区の児童の熱戦を見ながらのお手伝いに、より多くの指導委員の方がたの参加をお願いします。

四條 雅人(船越学区)



成人ソフトボール

北の空に真っ黒な雲が漂い、雨が心配されましたが、準備している内に消え絶好のスポーツ日和の中9月2日に成人ソフトボール大会が行われました。市内各学区より39チームが参加し、追浜地区3ブロック・不入斗地区3ブロックに別れ、接戦を繰り広げました。

朝は秋の風がさわやかに吹きましたが、時間とともに気温は上昇し8月の「児童ソフトボール大会」の時のように熱中症が心配されましたが、幸いにも熱中症は何とか発症せずに済みました。しかし、選手の高齢化と試合となりますどうしても無理をしてしまうため、今年も肉離れやアキレス腱の部分断裂で救急車のお世話になる方が出てしまいました。

健康増進と体育スポーツの普及のために実施しております本大会ですが、近年怪我が非常に増えてきているという現状をみますと「準備運動の徹底」や「スローピッチへの変更」等を真剣に検討すべき時期ではないかと思いました。



スポーツ振興による活気あるまちづくり

(中核市サミットに参加して)

11月6日(火)横須賀芸術劇場とホテルトリニティ横須賀を会場に、中核市サミットが開催されました。中核市という言葉はあまりなじみがありませんが、地方自治法により定められた人口30万人以上の都市で、地方分権に係る共通の課題に対応するために情報交換や政府・省庁への請願を行っています。

全国から35都市の中核市が参加し、基調講演・特別講演「スポーツと地域づくり(奥寺康彦氏)」の後、4つの分科会に分かれて実情の報告と討論が行われました。体育指導委員協議会からは、中村会長・加藤副会長・川上さんと私武が参加し、第4分科会「スポーツ振興による活気あるまちづくり」を見学しました。第4分科会には、宇都宮市・横須賀市・相模原市・長野市・岐阜市・松山市・宮崎市の7市が参加し、各市長から実情の報告がありました。どの市もトップアスリート教育とプロスポーツの招聘・育成を目玉にスポーツ振興を図り、底辺の拡大という意味では、行政主導による中学校区ごとの総合型地域スポーツクラブ育成に熱心な都市が多く見受けられました。

横須賀の場合は、本格的な総合型地域スポーツクラブは育っていませんが、学校開放を中心によりよいサービス(メディカルサポート体制やシャワールームの設備)を受けられるようにするなど、簡単なところから手をつけて行ってほしいと思いました。

広報部会担当副会長 武 雅兄(馬堀学区)

よこすかスポーツフェスタ2007

～元気な横須賀！みんなでスポーツ～

国民の祝日「体育の日」に因んで、市民が広く体育・スポーツについての理解と関心を深めるようにと、関係する団体が協力して開催するようになって今年で2回目になります。今年も、レクリエーション協会も加わり、会場も増えましたが内容も益々充実したものになりました。

私達体育指導委員はアリーナ・サブアリーナ・不入斗陸上競技場・北体育会館・西体育会館に分かれて、体力測定・ニュースポーツの運営に携わりました。生憎の雨のため陸上競技場の種目は中止になってしまいましたが、体力測定には去年にも増して多くの方々が参加してくれました。来年は「マリノス」「ブレイブサンダース」「シーレックス」の選手達にもお願いしたいと思いました。



【実技研修会】

今年も、8月の学区対抗児童球技大会・9月の学区対抗球技大会に向けて、種目ごとに審判研修会を実施いたしました。しかし、例年になく参加者が少なく、講師の先生方や集まった体育指導委員ももうひとつ力が入りませんでした。

種目	開催日・会場	参加人数
ソフトボール	7月21日(土)栗田小学校	24名
ミニバスケットボール	6月02日(土)浦郷小学校 ・ 7月16日(祝)馬堀小学校	19名
バレーボール	5月27日(日)アリーナ ・ 8月25日(土)南体育会館	23名

今年は駐車場の有料化・開催日・場所等々いろいろ工夫してみましたが、どうしても自分の得意種目に目に向いているように思います。体育指導委員協議会が主管する行事に役員として参加するからには、ある程度ルールに精通している必要があるのではないかと思います。自分の得意種目だけではなく、いろいろな種目にチャレンジしてみてください。

森崎学区の紹介

森崎学区は、森崎小学校を拠点に 7 町内会で活動しています。

当学区では球技大会・ファミリー運動会・秋の歩こう会を、体育振興会の 3 大イベントとして活動しております。対象を、球技大会は若い人向き、ファミリー運動会は地域の人たちが一堂に会しての親睦、秋の歩こう会は高齢者向きに健康維持、各々コンセプトを持ち地域体育振興の一役を担っています。その他には、月 2 回ソフトバレーボールの普及に努めています。

また、体育指導委員の他に各町内より選出された運営委員がおり、主に振興会と町内のパイ

プ役として、各行事の企画・運営に協力していただいています。

もうひとつ当学区体育指導委員が大切にしていること、それは飲みにケーションです。互いが納得するまで時間を忘れて体育スポーツ振興に激論を戦わせています。「ああ、住んでよかった森崎!」を目指し、日々頑張っております。

また、市の行事には、積極的に協力しています。



ファミリー運動会(準備体操)



ソフトバレー試合風景



ファミリー運動会(児童綱引き)

月/日	行事名	会場	参加者数
04月30日	新年度総会の打ち合わせ	衣笠団地自治会館	25名
05月27日	新年度総会	わかば団地自治会館	35名
06月30日	学区球技大会(成人バレー)	森崎小学校	25名
06月30日	学区球技大会(児童ミニバス・ソフト)	森崎小学校	25名
07月01日	学区球技大会(成人ソフト)	森崎小学校	30名
10月14日	大矢部中学校ふれあい祭り協力	大矢部中学	
10月28日	学区ファミリー運動会	森崎小学校	500名
11月25日	学区歩こう会	三浦周辺	
02月03日	学区新年会		
03月09日	学区スポーツの日		

尚各行事前は、3回から4回程度役員会を実施しています。

【お知らせ】 広報誌作りを手伝ってくださる方、掲載を希望する原稿をお持ちの方は、事務局か編集委員(明珍・滝瀬・石川・大貴・四條)宛お申し出ください。

編集会議を開いて、いろいろ話し合いました。これからは皆さんのところへ、取材や原稿依頼に伺うことになると思います。よろしく願いいたします。

(事務局) 横須賀市教育委員会生涯学習部スポーツ課 (横須賀市小川町11番地/822-8493)